

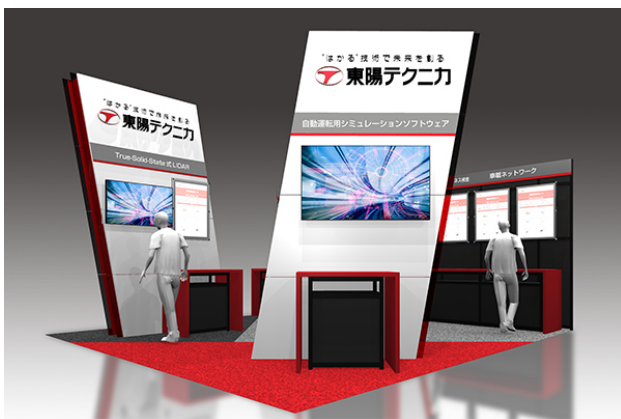
2019年12月12日  
株式会社東陽テクニカ

## 「第12回 オートモーティブワールド」に出展 “自動運転 EXPO”と“EV・HEV 駆動システム技術展”の 二つの展示会で最新ソリューションを紹介

株式会社東陽テクニカ(本社：東京都中央区、代表取締役社長：五味 勝)は、2020年1月15日からの三日間、東京ビッグサイトで開催される「第12回 オートモーティブワールド -クルマの先端技術展-」内の二つの展示会に出展いたします。

展示ブースでは、先進運転支援システム(ADAS)の世界最大級のイベントである「AutoSens」において、優れた製品・ソリューションに与えられる「AutoSens Award<sup>※1</sup>」を受賞、もしくはファイナリストにノミネートされた製品をはじめ、電気自動車開発のための計測器など、最新のソリューションをご紹介します。

※1 「AutoSens」に参加している車載イメージングや車両認知技術に携わる企業、製品、人物について、フォード・モーター社やゼネラル・モーターズ社、NVIDIA といった世界中の OEM、Tier1、Tier2 ならびに学界等から選出されたメンバーが審査を行い、受賞対象を決め表彰するアワード



“自動運転 EXPO”ブースイメージ



“EV・HEV 駆動システム技術展”ブースイメージ

### 【 イベント概要 】

- ◆ 開催展名：第12回 オートモーティブワールド -クルマの先端技術展-
- ◆ 会期：2020年1月15日(水)～17日(金) 10:00～18:00(最終日のみ17時まで)
- ◆ 東京ビッグサイト (西・南/青海 展示棟)
- ◆ イベント公式サイト：<https://www.automotiveworld.jp/ja-jp.html>

【 ブース情報・主な出展製品 】

展示会名： 第3回 自動運転 EXPO

ブース番号： S27 (南展示棟)

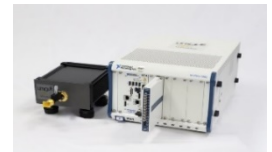
主な出展製品：



● ターゲットシミュレータ「ASGARD1」

“検証・シミュレーションツール”部門で『AutoSens Award』受賞

ミリ波レーダーセンサ搭載車両の ADAS 機能検証のために、相対速度や距離について、高効率のシミュレーションが可能なシステム。



● V2X シミュレータ「AR-V2X」

“検証・シミュレーションツール”部門で『AutoSens Award』シルバー受賞

AR(拡張現実)とコネクテッドカーテストにフォーカスした世界初<sup>※2</sup>のソリューション。

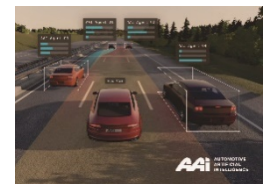
※2 2019年11月現在。東陽テクニカ調べ



● 自動運転車用シミュレーションソフトウェア「AAI ReplicaR」

“検証・シミュレーションツール”部門で『AutoSens Award』シルバー受賞

“Create a replica of the world”をコンセプトにリアルな表現を実現した、多機能自動運転シミュレーションソフト。



● Solid-State LiDAR「XenoLidar」

“自動運転プラットフォーム”部門で『AutoSens Award』ファイナリストに選出

小型で壊れにくく設置場所の自由度が高い、高精度 LiDAR ソリューション。



● ハブ結合式シャシダイナモメータ「ROTOTEST Energy」

台車型の構造をしたハブ直結式のダイナモメータ。

● GPS 方式無人運転ロボットシステム

ロボットを使用し、再現性高く、かつ安全に無人走行試験が可能な RTK-GPS 制御の自動運転システム。

● 非接触式視線計測システム「Smart Eye Pro DX」

小型高解像度カメラの映像から、被験者の頭部運動や視線を計測するシステム。

● ドライビングシミュレータ用実写映像再生ソフトウェア「Real Video Drive Player」

ドライビングシミュレータに、実写映像内をバーチャルにドライビングできる機能を付加するソフトウェア。

● ワイヤーハーネステスタ「MMVNA」

“出荷検査をより簡単に安価に”がコンセプトの、ワイヤーハーネスの高周波特性を計測するテスタ。

● 車載 LAN 試験ソリューション「Automotive C50/C1」

パワフルかつ高精度のタイムスタンプを持つ、リアルタイム測定が可能な車載イーサネット用パフォーマンステスタ。

展示会名： 第 11 回 EV・HEV 駆動システム技術展(EV JAPAN)

ブース番号： A3-15 (青海展示棟)

主な出展製品：

● 電力回生式・双方向 DC 電源「PSB10000 シリーズ」

コンパクトな筐体で高出力が可能な電力回生式双方向 DC 電源。



● BMS 評価用「BCS Compact」

モジュール/パック電池の各セルを模擬し、高精度でバッテリーマネジメントシステム(BMS)を評価可能な装置。



● EV 充電アナライザ/シミュレータ

EV 充電中の通信/制御と、充電回路の両方を時間同期して測定/解析を行い、充電中に発生するさまざまな問題を可視化するシステム。



● 充放電試験システム「T17020」

省エネ/省スペースが特長の、二次電池モジュール/パックの高精度充放電試験システム。



<株式会社東陽テクニカについて>

東陽テクニカは 1953 年の創立以来、世界最高水準の“はかる”技術の提供をコアコンピタンスとし、最先端の測定機器の輸入販売と自社開発製品の提供によって、官公庁、大学ならびに企業の研究開発を支援してきました。技術分野は、情報通信、自動車計測技術、環境エネルギー、EMC(電磁両立性)試験、海洋調査、ソフトウェア開発支援、ライフサイエンスなど幅広く、米国や中国の現地法人などを通じて世界にも提供しています。また、5G(第 5 世代移動通信システム)ネットワークの構築支援、サイバーセキュリティサービスの提供、自動運転車の開発支援、AI(人工知能)を使ったデータ解析など、新しいソリューションの創造に取り組んでいます。「“はかる”技術で未来を創る」のスローガンのもと、これからも産業界の発展と安全で環境にやさしい社会づくりに貢献してまいります。

株式会社東陽テクニカ Web サイト：<https://www.toyo.co.jp/>

★ 本件に関するお問い合わせ先 ★

株式会社東陽テクニカ マーケティング部

TEL：03-3245-1067(直通)

E-mail：[marketing@toyo.co.jp](mailto:marketing@toyo.co.jp)

出展情報ページ：

- ・第 3 回 自動運転 EXPO

<https://www.toyo.co.jp/ict/seminar/detail/autonomous-drive2020.html>

- ・第 11 回 EV・HEV 駆動システム技術展(EV JAPAN)

<https://www.toyo.co.jp/material/seminar/detail/automotiveworld2020.html>

※本ニュースリリースに記載されている内容は、発表日現在の情報です。製品情報、サービス内容、お問い合わせ先など、予告なく変更する可能性がありますので、あらかじめご了承ください。

※記載されている会社名および製品名などは、各社の商標または登録商標です。